

事業所名 つなぐる山中

作成日: 7年 9月 2日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	28	・自立支援の確立	できることは伸ばし、できないことは支援	・ADL状態把握に基づく支援 ・排泄介助、失禁予防とタイミング誘導で失禁を減らす。 ・整容、髭剃り(特に顎の下)、爪切り、汚れた衣類交換 ・口腔ケア、歯磨き(入れ歯含む)の習慣化と動作確認、口腔内の汚れ確認、介助。	12ヶ月
2	23 ～ 26	・認知症の種類や症状の違い	・認知症の症状に適したケアができる。	・認知症の種類や症状について職員会議やカンファレンスを通して学ぶ。 ・個々の認知症状、夜間行動、せん妄、精神状態など、把握した個別ケア ・就寝着の交換、生活のリズムの調整と快適な睡眠環境の整備	12ヶ月
3	38 ～ 39	・災害時の利用者の安全確保	・災害に対して、安全に避難できるように、避難方法や避難先の課題も含め安全に避難できる体制を整える。	・業務継続計画の全職員への周知及び訓練 ・避難誘導の際のスタッフの役割。誰から避難させるかなど具体的な計画 ・水に対して、飲料用と炊事、排泄用など必要な水量をどのように確保するか検討する。	12ヶ月
4					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。